

おかまち

2007年7月号

OKAMACHI
PRESS

ルネッサンスひろば

58

おかまち・まちづくり協議会2007(平成19)年度

総会を開催!



6月28日(木)午後7時より福祉会館3階大会議室において平成19年度、おかまち・まちづくり協議会総会を開催いたしました。冒頭司会の谷木運営委員が委任状を含む出席者が会員総数の過半数を超えた事で、今総会が成立した事が報告され、坂本会長の挨拶に続き、案件の議事に入りました。前年度活動報告・会計報告・監査報告が承認された後、平成19年度役員が選出され、続いて19年度事業計画案と予算案が提案されて、いずれも大きな拍手で承認されました。

総会終了後来賓の紹介があり、来賓を代表して、浅利豊中市長と岡本市議会議長からお祝いと応援の挨拶をいただきました総会終了後、第2部記念講演会に移り『未来をかける子ども達と地域を繋ぐまちづくり商店街楽校の役割』と題して、東北芸術工科大学こども芸術教育研究センター准教授 松田道雄さん(写真右)に講演して頂きました。

詳細は2ページ以降に掲載 総会に出席出来なかった方で資料の必要な方は下記事務局にお問い合わせ下さい

発行：おかまち・まちづくり協議会

会長：坂本準之助

問い合わせ：事務局 TEL/FAX 06 6841 2525(ドラ内) 寺本透、06 6844 0180(アイム岡町内) 北原雄一

事務局住所 〒561 0881 豊中市中桜塚2 27 6(oh!かしゃ内) 廣岡章嘉

浅利市長と岡本市議会議長から激励のご挨拶をいただきました。



お二人から歴史文化を大切にし地域コミュニティを高める為の安心安全への取り組みや地域イベントを通じたまちの活性化への活動に激励と期待の言葉をいただきました。

挨拶する浅利市長（左）と岡本市議会議長（右）

* 参加いただいた来賓の方々 敬称略

豊中市市長 浅利敬一郎 豊中市議会議長 岡本清治
大阪府議会議員 堀田文一、大島 章
豊中市議会議員 溝口正美、平田明善、中野修、山本正美、坂本やすこ、北之坊晋次
豊中市まちづくり推進部部長 秀平譲二、前市議会議員 北川悟司

* 祝電をいただいたの方々 敬称略

大阪府議会議員：中川隆弘、 PPI 計画・設計研究所 三好庸隆

2007(平成 19)年度 おかまち・まちづくり協議会役員体制

会 長：坂本準之助 副会長：北之坊皓司、小條辰男、
事務局長：寺本透 事務局次長：北原雄一、谷木光昭 会計：廣岡章嘉
運営委員：伴野多鶴子、蔵野修一、朽尾賢治、筧 雄次、北之坊晋次、船越真知子、
竹本美恵、良本康成、新谷安徳、寺野好一、近藤又一、東 敏治

会計監査：小牧義昭、中 盛雄

顧 問：高島光典、藤井妙子、澤田義雄、前田 孝、越智忠司、野土利彦、
阪田浩章、芦田英機

まちづくり研究会の頃から副会長を務めて頂いた渡辺庄次郎さんが岡町自治会長を退任されるのを期に協議会副会長も退任され、新自治会長に就任された北之坊皓司さんが協議会副会長に就任されました。尚、池側嘉一副会長も一身上の都合により退任されました。お疲れ様でした

第2部、まちづくり記念講演会から

第2部の記念講演会では、東北芸術工科大学子ども芸術教育研究センター准教授：松田道雄さんをお招きし、『未来をかける子ども達と地域を繋ぐまちづくり 商店街楽校の役割』と題してご講演をして頂きました。

松田さんのお話は、理論的な堅い話ではなく、実際の体験や実践の積み重ねから具体的な例を紹介し、これからの時代をどう生きるのかみんなできいっしょに考えましょう、と言うスタンスで多様な人のつながりが「まち」に活力を与えることや、個人商店(商店街)の役割や可能性、あり方について人が大切であるということを中心に話をされました。

……その一部を紹介いたします……

「子ども達の夢がパンに！ チョットした手間とアイデアが個人商店には大切なこと」

個人商店にできて大企業に出来ないものに、個人と個人の付き合いがあります。無駄話があったり、つまらない世間話でもそれが人間で、そういうものがなくなってるのが今の世の中です。コミュニティが大切とか言われますが、みんなが公民館に行くのか？と言えば行かない。毎日行くのはお買い物の場、このおかまの商店街の中でもふれあい・つきあい・お互い様があります。(事例として)山形のパン屋さんで子どもが作った粘土作品を実際にパンにして売り出したところ、地元で話題になってよく売れるようになり、次々とリクエストやアイデアなどがお母さん達から寄せられているところがあります。こうした事は大企業にはできません。地域とつながりがあり少しの手間を掛けることで成功しています。



山形から持参のパンを手に説明する講師の松田さん

「ものづくりのおじいちゃんおばあちゃんの技術が、どんどん少なくなっている」

今地方では、物づくりをしてきたお年寄りがどんどん少なくなり、物をつくらなくなっている。おせんべいの味や技術や大切なものが一杯あるのに…。培われてきた知恵は山ほどあるのに…。それを語り伝えていくには、教科書はいらない、周りの人が少し時間や持ち味を楽しみながら出すことで大切な物が残せ、新しい道も開ける。

「皆さん今のままの人生でご満足されていらっしゃいますか？ はいっ と自信をもっていえる人はないですね」

たまたまこの世に生まれて、今日のこのご縁もまったくの偶然なんです。最終的に私達がいちばん求めているのは最後にこの世をどういう風に終えるか、満足とはいったい何か？「この中から総理大臣がでるかもしれない、社長になるかもしれない」と教室で子ども達に話をしますが、これはわれわれ大人にもいえることです。みなさんにももっと可能性があるわけです。

この先20年30年生きていきます。これで一生が終わるのかなと大体の検討はつきますが、悪くなるかもしれないし、よくなるかもしれない。私達は、家族、次の世代、孫のこと、その代々の家の繁栄、安心を願う。今の仕事だけでいいのか、学校だけでいいのかと考えます。

人間の能力や創造と言うのは、たまたまされている今の仕事で100%発揮できているわけではないでしょう？今の仕事に自分を合わせているのです。これからの日本、少なくなる人口の中で一人が1職、2職、10職、100職位の能力を発揮する。皆さん自身の生き方、まず、自分達にもっといろいろな可能性があります。無理にではなく楽しみながら、何かできないかなということです。

* 松田さんの詳しい講演録(8ページ)を作成しておりますので、必要な方は協議会事務局(1ページ掲載にご連絡下さい)

2007 5/3 おかまち・まちの音楽祭の報告

おかまち・まちづくり協議会では多くの音楽イベントを開催しています。この音楽イベントの出演者や内容をもっと多くの方に知って頂こうと5月3日、豊中市役所第2庁舎1階ロビーで「おかまち・まちの音楽祭」を開催しました。当日は立ち見が出るほど盛況で、出演者も市民の音楽への関心の高さに感激されていました。



この日の出演はアイリッシュ音楽のROOTS、クラシックギターの森本浩司さん(写真左)ジャズシンガーの中澤七恵さん、おかまち出身のシンガーソングライターの麻衣夢さん、八軒康浩クラシック四重奏団(写真右)の皆様でした。

地域SNSマチカネっ人を活用下さい

おかまち・まちづくり協議会では、現在豊中市と協働で地域SNSを運用しています。参加は無料でインターネットを活用し、話題提供やお店のPR、趣味のサークル活動に利用し地域のコミュニティを高め、安心安全なまちづくりを目指すことが目的です。是非参加し活用して下さい。登録は携帯・パソコンから

<http://sns.machikanet.jp> へアクセスしてください。

地域の話題(行事イベント)紹介！



★夜店大会 写真は去年の夜店&だがしや楽校の様子
7月28・29日 18:00～21:00 桜塚商店街・原田神社



★桜塚子ども映画教室(ネクスト ドア)上映会
7月29日(日) 16:00～桜塚SC2階 おかまち・あーとらんどyou2